

このページでは「いっしょに！OSAKINI プロジェクト」と題して 2021 年 4 月に設立された大崎町 SDGs 推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そらのまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI  
PROJECT

VOL. 58

新年度がスタートしました。進学や就職など、新たな一歩を踏み出した皆様、おめでとうございます。さて、3月初旬には「バラシンピック in おおさき」を開催いたしました。ご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました！私は当日、親子向けの探検ツアーを担当し、参加者の皆様と笑顔で交流できたことが非常に嬉しく思います。今年度も、この町がもっと面白くなるような仕掛けをたくさん作っていきます。活動の様子は本紙で随時発信しますので、ぜひチェックしてください！



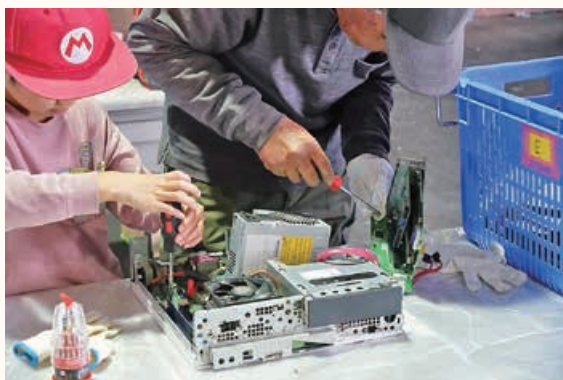
高橋 知成

(たかはし ともなり)

事務局

アシスタントディレクター

## 見て・さわって・発見！親子で楽しむ バラシンピック in 大崎町を開催しました！



3月1日（日）、そおりサイクルセンターで、資源循環を楽しく体験できるイベント「バラシンピック in 大崎町」を開催しました。これは、身近な製品を実際に“バラす”体験や分別競技を通して、資源がどのように循環していくのかを学ぶ参加型イベントです。会場では、パソコンを分解して資源を取り出す「バラシンピック」や、大崎町の28品目の分別をカードで競う「分別スピードタイムトライアル」などの競技が行われ、子どもから大人まで

多くの方が挑戦しました。さらに、リサイクルの仕組みを学ぶ探検ツアーや、Tシャツプリント体験、リユース品の回収・交換コーナーなども実施され、会場は一日中にぎわいました。楽しみながら“循環”を体感することで、私たちの暮らしを支える分別の大切さや、大崎町の取り組みを改めて見つめ直す機会となりました。

### バラシンピックとは？

バラシンピックは、身の回りにあるものを実際にバラす＝分解しながら、どうやって作られているのか、使ったあとはどう分別されるのかを楽しく知る体験イベントです。ふだん何気なく使っているものの中には、いろいろな素材や工夫がかけられています。さわって、見て、気づくことで、「なるほど！」「そうなんだ！」がたくさん生まれる時間に。親子で一緒に学びながら、ものを大切に作る気持ちや、くらしとまちのつながりを感じられるイベントです。



公式 Instagram アカウント  
**OSAKINI project** ▶▶

「OSAKINI プロジェクト」に関わる様々な情報や楽しいイベントをお知らせします！ぜひご登録ください。



お問い合わせ先

一般社団法人大崎町 SDGs 推進協議会

📞 099-478-1487